

らくよう

楽しく 陽るく 莊全体で
お年寄りの人権を守ります。
その方らしい生活が出来るよう応援します。
最後までお世話させていただく準備が出来ています。

特別養護老人ホーム楽陽荘 平成30年11月号 NO. 303

《 卒寿おめでとうございます 》

10月2日、90歳市長顕彰授与式が行われ、白川晴司市長が来荘されました。今年度は大隅ミユキ様・森川千代江様・斎藤利子様・久保山フジノ様、4名の方が受賞され優しい言葉をかけて頂きながら、ご家族と一緒に顕彰状と記念品を受取りました。大隅ミユキ様が力一杯はつきりと謝辞を述べられ、心温まる式典となりました。職員による大正琴に合わせ「しあわせなら手をたたこう」を皆で歌い、卒寿をお祝いしました。夕食には、お祝い膳を賑やかに美味しく頂きました。



《 運動会 》

10月15日、秋晴の好天に恵まれ運動会が行われました。玉入れは定番の籠からタライに替え職員が低い位置に持ち、入りやすく工夫をしました。ボール渡しは時々少しだけ手伝いながら、ゆっくり隣の人に渡す事ができました。たくさん動いた後は、いよいよお弁当の時間です。お年寄りの方と一緒に外の空気に触れ、屋外で食べるおにぎりやダシ巻き卵は一層おいしかったです。秋空が高く澄み渡り、さわやかな気分を満喫する事ができた一日でした。



《 民生委員慰問 》

今月は各地区の民生委員の方々がたくさん来てくださいました。久しぶりの再会に昔話も弾み、また優しいお心遣いを頂きました。民生委員の皆様、ありがとうございました。

《 秋まつり 》

10月6日(土)気持ちの良い秋晴れの今日、お年寄りが楽しみにしていた柞田のちょうさ祭りです。

「何時に来るん?もう来てるん?」「昔は毎年ちょうさを担っきよった祭りバカなんじや」「お祭りの日は朝から支度をするのが大変だったんよ」等とたくさんの方の想い出話を花を咲かせます。

クニタクリニックの駐車場には次々と12台のちょうさが来ました。ちょうさを見たお年寄りからは「あ~きれいじゃな」「大きいな」と大きな歓声と笑顔が飛び交います。みなさんちょうさの前に一列で並び、笑顔で写真を撮りました。どのお年寄りも晴れた空の下、大好きなちょうさと一緒に写っているお顔は花が咲いたように素敵でした。戻る頃には「また来年も見ないかん」「もっと他の太鼓も見たいな」「大きくて立派だったな」等と言われていました。



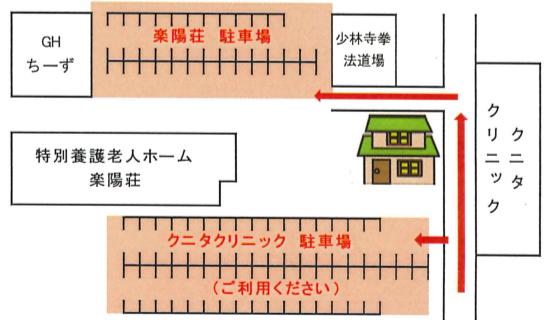
一日レストランのご案内

<日時> 11月23日(金)

10:30~14:30

<場所> 楽陽荘

<行事> レストラン
アトラクション



楽陽荘恒例の一日レストランが開催されます。

お年寄りと御家族様に楽しんでいただけるよう職員一同準備してお待ちしています。皆さんお揃いでお越し下さいませ。

《 編集後記 》

お祭り・運動会と終わり段々と秋から冬の入口へと近付いてきました。今月はお年寄りのインフルエンザの予防接種が始まります。今からインフルエンザ・ノロウイルスが流行する時期になるので、ご家族の皆様も手洗い・うがいをし、早めの予防対策を行って下さい。私たち職員も同様、早めの予防を心掛け、お年寄りの体調管理に気を付けていきます。

広報担当: 干野・加藤・石村